社会医療法人原土井病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和4年9月6日(火曜日)16時04分から16時23分
開催場所	社会医療法人原土井病院 第一会議室
出席委員名リモート開催地	小柳 左門、酒井 健司、眞名子 佐喜子、中道 真理子、本松 重盛、 関 成人、井上 健 池松 秀之:(株)リチェルカクリニカ 廣瀬 禎子:廣瀬委員ご自宅
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	議題 1 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による A phase IIIb, open-label, multi-country, multi-centre, long-term follow-up study (ZOE-LTFU) of studies 110390 and 113077 (ZOSTER-006/022) to assess the prophylactic efficacy, safety, and immunogenicity persistence of GSK Biologicals' Herpes Zoster subunit (HZ/su) vaccine and assessment of 1 or 2 additional doses on a 0 or 0, 2-month schedule in two subgroups of older adults.」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。審議は、実施医療機関で発生した重篤な有害事象の報告を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし
	議題2 【審議事項】 1 施設からの審査依頼により、「大正製薬株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした TS-152 の継続長期試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験薬概要書補遺、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。 【報告事項】 なし

議題3

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「レオファーマ株式会社の依頼による過去のtralokinumab治験に参加したアトピー性皮膚炎患者を対象にtralokinumabの安全性及び有効性を評価する非盲検、単一群、多施設共同長期延長試験 -ECZTEND」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題4

【審議事項】

1施設からの審査依頼により、「アレクシオンファーマ合同会社の依頼による造血幹細胞移植(HSCT)後に血栓性微小血管症(TMA)を呈する小児患者を対象としたラブリズマブの第III相」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題5

【審議事項】

1 施設からの審査依頼により、「第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施状況の報告を 確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 6

【審議事項】

2 施設からの審査依頼により、「武田薬品工業株式会社の依頼による第 I 相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い 承認した。

審議は、治験実施計画の変更内容を確認のうえ行った。

【報告事項】
なし
議題 7
【審議事項】
1 施設からの審査依頼により、「バイオジェン・ジャパン株式会社
の依頼によるアルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第 IIIb
相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認し
作込映」を秘載して美胞することの女当性について番禺を11い本語した。
^。 審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報、治験実施計画の変更内
一番歳は、石映楽の女主性に関する利にな情報、石映美旭計画の変更的 容を確認のうえ行った。
【報告事項】
なし
議題 8
【番議事項】1 施設からの審査依頼により、「日本ベーリンガーインゲルハイム
株式会社の依頼による BI 456906 の第 II 相試験」を継続して実施することの取出性にのいて家議な行い承認した。
ることの妥当性について審議を行い承認した。
審議は、治験実施状況の報告を確認のうえ行った。
【報告事項】
なし
議題 9
【審議事項】
1 施設からの審査依頼により、「アッヴィ合同会社の依頼による中
等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における
ず及から重及の慢性局面空乾癬に対する維持及子における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非盲検試
瞬(LIMMITLESS 試験)」を継続して実施することの妥当性につい
映(LIMMITLESS 武映)」を継続して美麗することの安国性について審議を行い承認した。
審議は、試験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。
【報告事項】
なし
議題 10
【審議事項】
1 施設からの審査依頼により、「(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ
」がすれ。ソポス会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象として
etrasimod の第 2 相無作為化、二重盲検試験」、「(治験国内管理人)
etrasimou 少弟 2 相無下為化、一里自使訊練」、「「佰駛国的官理人」

IQVIA サービシーズジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相非盲検試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 11

【審議事項】

1施設からの審査依頼により、「株式会社新日本科学 PPD の依頼による HELIOS-B:心筋症を伴う ATTR アミロイドーシス患者を対象とした ALN-TTRSCO2 (Vutrisiran)の第Ⅲ相試験」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

議題 12

【審議事項】

なし

【報告事項】

1 施設より、「小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4059 第Ⅱ 相試験難治性天疱瘡を対象とした多施設共同非盲検非対照単群試験」 の終了報告が提出されたことが報告された。特に問題なく治験が実施 されたことを確認した。

議題 13

【審議事項】

1施設からの審査依頼により、「「H.Lundbeck A/S 依頼による片頭 痛患者を対象とした Eptinezumab の有効性および安全性を評価する 第Ⅲ相試験(19140A)」、「H.Lundbeck A/S 依頼による片頭痛患者を 対象とした Eptinezumab の安全性を評価する長期継続投与試験 (19140B)」を継続して実施することの妥当性について審議を行い承 認した。

審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。

【報告事項】

なし

	議題 14
	【審議事項】
	2 施設からの審査依頼により、「大塚製薬の依頼による、アルツハ
	イマー型認知症に伴うアジテーション患者を対象とした OPC-34712
	(ブレクスピプラゾール)の第Ⅱ/Ⅲ相試験」を継続して実施するこ
	との妥当性について審議を行い承認した。
	審議は、治験薬の安全性に関する新たな情報を確認のうえ行った。
	【報告事項】
	なし
特記事項	本委員会開催については、池松委員が勤務先、廣瀬委員が自宅から参加
	した。事前の申告に基づき Zoom を用いて出席とすることで、2021 年 2
	月 16 日制定した治験審査委員会業務手順書に照らし合わせ、出席とする
	ことで、出席委員全員の合意が得られた。